

速報 ベネッセ駿台記述模試 自己採点結果

10月13日に実施された第2回ベネッセ駿台記述模試の自己採点の中間集計がまとまりましたのでお知らせします(今回は未提出者が多いです。至急担任まで出すように!)

| | 国語 (200) | 数学X (200) | 数学Y (200) | 数学Z (200) | 英語 (200) | 世界史B (100) | 日本史B (100) | 地理B (100) |
|--------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|---------------|---------------|--------------|
| 平均点(点) | 91.0 | 96.7 | 78.2 | 75.1 | 77.2 | 45.5 | 54.7 | 44.5 |
| MAX | 140 | 196 | 145 | 116 | 143 | 79 | 81 | 56 |
| MIN | 32 | 52 | 15 | 7 | 30 | 14 | 31 | 34 |

| | 政治経済 (100) | 物理基礎 (50) | 化学基礎 (50) | 生物基礎 (50) | 物理 (100) | 化学 (100) | 生物 (100) |
|--------|---------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 平均点(点) | 50.3 | 28.0 | 31.9 | 31.4 | 41.9 | 40.0 | 53.1 |
| MAX | 68 | 32 | 38 | 39 | 69 | 67 | 77 |
| MIN | 39 | 24 | 21 | 27 | 0 | 15 | 22 |

* 各科目名の下の()内の数字は、満点の値。10月19日(金)までの提出分で集計。

受験プラン作成スタート①

先週のFプランで、進路指導主事の細村先生から「出願校の決定について」と題する講話がありました。出願校を「自分の偏差値±3~5」の幅で選択するという説明がありましたが、「自分の偏差値(基準線)」について、何人かの生徒から質問がありましたので、ここでは、基準線の設定法について説明します。「自分の偏差値」は、9月以降の3回のベネッセ駿台模試のデータを主に用いて設定します。例えば…

A : 成績が順調に上昇 → やや第3回より ⇒ **A**

各科目がバランスよく伸びているかの確認は重要。特に文系の地歴公民で総合SSを引き上げている場合は、やや下方修正する必要あり。

B : 成績が下がり気味 → 第3回の成績で ⇒ **B**

単に勉強不足で低下なら右図でOK。成績下降の原因が明白で克服可能な場合は、やや上方に修正する必要あり。

C : 成績に波がある → 第2&3回の間 ⇒ **C**

第3回で成績が下降することはよくあります。この場合も、「勉強をしていなくて or しているのに…」 「当日の体調が悪くて…」等、その原因によって補正の仕方は異なってきます。

□の位置がそれぞれの実力帯になります。

➤ 受験科目・配点・出題形式まで踏まえたプランを!

センター試験後の追い込みを想定して、国公立大学の2次試験や私立大学の受験科目を揃える。文系なら「国語・英語・地歴公民1科目」以内、理系なら「英語・数学・理科1科目」以内に収まるようにするのが一般的。さらに、自分の得意科目を活かせる配点(表1参照)か、自分が得意とする出題形式(マーク式中心 or 記述・論述式中心)か、といった点まで踏まえること。

***** 表1: 文系Aさんの偏差値と志望各校の配点 *****

◆Aさんの偏差値

| 総合 | 英語 | 国語 | 地歴 |
|------|------|------|------|
| 63.0 | 55.0 | 60.0 | 75.0 |

◆Y大学の配点

| 満点 | 英語 | 国語 | 地歴 |
|-----|-----|-----|-----|
| 350 | 150 | 100 | 100 |

◆X大学の配点

| 満点 | 英語 | 国語 | 地歴 |
|-----|-----|-----|----|
| 350 | 200 | 100 | 50 |

◆Z大学の配点

| 満点 | 英語 | 国語 | 地歴 |
|-----|-----|-----|-----|
| 300 | 100 | 100 | 100 |

アドバイス1: 上表のAさんの場合、地歴が突出した得意科目となっていて、総合偏差値を引き上げていることがわかります。この場合、志望大学3校のボーダー偏差値が仮にほぼ同一だとしても、Aさんが合格する可能性が最も高いのはZ大学、不合格となる可能性が最も高いのはX大学となります。アドバイス2: 皆さんの中には、マーク模試と記述模試とで、偏差値に大きな差が出る人がいるかもしれません。その場合、自分が得意とする出題(解答)形式の大学に出願するのがセオリーとなります。こうした観点からも、志望校の過去問研究は欠かせません。

➤ ゾーン毎に難易度の幅をもたせる!

出願校の決め方は、「自分の偏差値」を基に、「チャレンジ校(自分の偏差値+5程度)」「実力相応校(自分の偏差値±2程度)」「合格確実校(自分の偏差値-5程度)」をゾーン毎に確定していきます。この際、各ゾーン内での出願校の偏差値を分散させることも大切です。例えば、「チャレンジ校」を3校受験するとします。3大学とも「自分の偏差値+5」の大学でそろえた場合はチャレンジ校全滅の可能性が高まりますが、「自分の偏差値+3」を2校、「+5」を1校受験とすることで、チャレンジ校の合格可能性が高まります。他のゾーンも同様です。

大学入試出願決定資料(三者面談に向けて)の提出日(1回目)は10月29日(月)(厳守!)です。模試の成績を踏まえて、いざ受験プランを作成し始めると、たくさんの時間とエネルギーを使ったのではないのでしょうか?皆さんの将来を左右することにもなる資料なので簡単でないのは当然です。が、毎日の学習もコツコツしっかりと前進させてくださいね。

来週末の3日(土)には、第3回ベネッセ駿台マーク模試(不動岡が会場となる最後の全国模試です。本番のつもりで臨んでください!)があります。

来週9日(木)には第2回ベネッセ駿台記述模試の結果が判明します。新たなデータや担任のアドバイス等を踏まえて、「大学入試出願決定資料(三者面談に向けて)」を再提出してもらうわけですが、ここでは前号(テーマ:「自分の偏差値[基準線]」の設定)に引き続き、受験プラン作成のポイントをいくつかお伝えします。

先日、河合塾大宮校で、教員対象の大学入試情報分析報告会が実施されました。130回生の多くが受験した第2回全統マーク模試(7/30実施)からみる、来春入試の志望動向等、多くの情報が提供されました。ここでは、130回生に直接関係する情報をお伝えします。参考にしてください。

【全体概況】

- 18歳人口、現役大学志願者数はともに対前年比で微減ながら、大学志願者総数はほぼ横ばい
⇒ 現役生よりも学力が高い浪人生が微増。

2018年入試は激戦に…

安全志向は高まっており、受験校数は増加へ(⇔模試で第8希望まで記入する生徒激増)

- 例年よりも早いセンター試験実施日
⇒ センター後の私大一般入試&国公立2次まで長い! 勝負どころ 最も伸びる時期!!
 - 堅調な景気動向の影響で、「文高理低」が鮮明に
⇒ 文系では「経済」「法」「国際」系統、理系では「情報」系統が人気
 - 西日本の高校から首都圏大学への流れが加速
⇒ 特に東京&神奈川の大学(ex.一橋、東京工業、横浜国立)、難関大への志願者が増加
- ### 【国公立大動向】
- 文系学部人気は鮮明に!
⇒ 系統別志望者前年比指数:人文104、法103、経済106/医歯薬&保健98、教員養成93/理97、工100、農94、生活科学107/芸術スポーツ97
 - 難関10大学人気は堅調 特に東北・東工・一橋志望者は要注意!
⇒ 志望者前年比指数:北海道101、東北105、東京101、東京工業109、一橋107、名古屋97、京都99、大阪110、神戸98、九州99
 - 一橋(社会&法)の後期廃止で、千葉(法政経)や横国(経済&経営)の後期日程は超激戦に…
⇒ 影響は私大へも… ex.法学部では、早稲田・中央・明治の志望者が増加

【私立大動向】

- ◆ 関東地区の私大では、ほぼすべての学部系統の志願指数が対前年比100%超!
⇒ 景気回復、併願件数増加、西日本からの志願者流入 etc. 易くなる要素は皆無
今年度入試は入学定数厳格化の完成年 主要私大の合格者数はさらに絞り込まれる!!
- ◆ 最難関「早慶上理」は堅調
⇒ 志望者前年比指数:早稲田102(112)、慶応義塾95、上智101、東京理科110(112)
注:早稲田&東京理科の()内はセンター利用方式、慶応の学力上位層はむしろ増加
- ◆ 早稲田大は「一般方式」の合格者を絞っているが、「センター」方式は微減

⇒ 5教科タイプの生徒を欲しがっている！（明治・中央も同傾向）

◆ 東京理科大の「B方式：一般方式」は募集減だが志願増、学力トップ層の志願者は減少

⇒ 理科大志望者は弱気にならずに出願を！

◆ 難関「MARCH」は堅調 明治は入学定員1030名増！

⇒ 志望者前年比指数：明治101（107）、青山学院99（121）、立教107（108）、
中央107（108）、法政103（108） *

特に中央は3年連続で志願増、上位者数も増加

◆ 首都圏理系大学は落ち着いた志望動向

⇒ 志望者前年比指数：芝浦工業101（101）、
東京電機114（85）、東京都市106（107）、
東京農業89（97）、北里92（101）、工
学院96（99） *（ ）内はセンター利用
方式

◆ 文系学部が主力の「日東駒専」も堅調 専
修の増加が目立つ！

⇒ 志望者前年比指数：日本104（92）、東
洋105（108）、駒澤101（105）、専修112（11
0）

創設2年目の東洋大情報連携学部（@赤
羽）は志望者激増だが上位層は横ばい

◆ 首都圏主要女子大も落ち着いた志望動向

⇒ 志望者前年比指数：大妻女子97（98）、
共立女子102（105）、白百合女子105
（110）、
実践女子108（116）、昭和女子109（10
3）、聖心女子124、清泉女子114（11
3）、
津田塾100（99）、東京女子108（98）、
日本女子105（105）、学習院女子110
女子大でも社会科学系は高人気 ex.
津田塾（総合政策116）、昭和女子（会
計ファイナンス165）